

**記載例
(後援団体用)**

証 票 交 付 申 請 書

〇〇年〇〇月〇〇日

男鹿市選挙管理委員会委員長 様

後援団体の名称 **男鹿太郎 後援会**
代表者の氏名 **男 鹿 次 郎**
主たる事務所の所在地 **男鹿市船川港船川字泉台△△番地 1**
(電話番号) **2 4 - 〇〇〇〇**

男鹿市公職選挙執行規程第8条の6の規定により、証票の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 推薦し、又は支持する公職の候補者等の氏名、住所、職業及び公職の種類

氏名 **男 鹿 太 郎**

住所 **男鹿市船川港船川字泉台 6 6 番地 1**

(電話番号) **2 4 - 〇〇〇〇**

職業 **農 業**

公職の種類 **男鹿市議会議員**

公職の種類は「男鹿市長」または「男鹿市議会議員」となります。

2 政治団体としての届出先 秋田県 選挙管理委員会

3 証票交付申請枚数 1 枚

4 立札及び看板の類を掲示する事務所の所在地並びに
板の枚数に関する事項

政治団体としての届出先は、通常は「秋田県選挙管理委員会」となります。

事務所の所在地	立札及び看板の類の枚数	証票番号 (選管記入)
(記載例) 男鹿市 船川港船川字泉台66番地1(男鹿太郎宅前)	1	No.
男鹿市 船川港船川字〇〇 △△番地(若美町子宅前)	1	No.
男鹿市		No.
男鹿市		No.
男鹿市		No.
男鹿市		No.
男鹿市		No.

所在地は番地のほか、必ず(〇〇宅前)など建物の名称を記載してください。

.....

上記の後援団体の本件証票交付申請については、公職選挙法施行令第110条の5第5項の同意をします。なお、私に対する後援団体のすべてを通じて既に交付された証票の総数は _____ 枚（※）です。

〇〇年〇〇月〇〇日

公職の候補者等の氏名 **男 鹿 太 郎**

候補者本人の署名が必要です。

備考

- 1 公職の候補者等とは、公職選挙法施行令第110条の5第1項に規定する公職の候補者等をいう。
- 2 後援団体の代表者本人が申請する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が申請する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、後援団体の代表者本人の署名その他の措置がある場合はこの限りではない。

(※) 候補者等に係るすべての後援団体に対して既に交付された証票がある場合のみ記入すること。